

産直システム

インストールマニュアル

(SQLServer2014・ER-A411/421 対応)

— 第1版 —

～ 注意点 ～

○本書作成に使用している画面イメージは Windows Vista/Windows7 です。

○本ソフトウェアは次の OS 以外の動作保障はしておりません。

Windows Vista

Windows7 (32 bit /64 bit)

Windows8 (32 bit /64 bit)

Windows8.1 (32 bit /64 bit)

Windows10 (32 bit /64 bit)

○本ソフトウェアは全ての操作にて「管理者権限」のあるユーザーで行ってください。

また、インストール時、ソフト起動時は必ず「管理者として実行」で行ってください。

こちらの条件を満たさないで動作に不具合が発生しても弊社は一切の責任を負いかねます。

*** もくじ ***

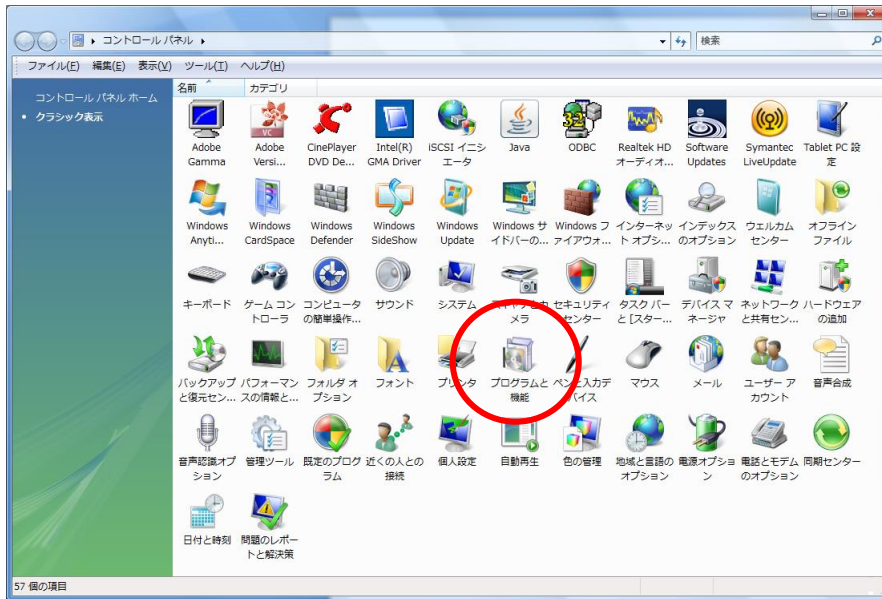
1. Windows インストーラ 4.5 をインストール.....	5
2. 産直システムのインストール.....	7
MSSQL2014 インストーラが起動しない場合	14
3. SQLServer2014 のインストール	15
4. Native Client(ネイティブクライアント)インストール	24
4. CD キー登録.....	25
5. ライセンス登録	27
6. タッチパネル対応 ラベル発行ソフトのインストール ※オプション※	29
7. フォントをインストールします ※補足※	34

本書の内容およびプログラムは、改良のため予告無く変更することがあります。
またプログラム改良のため、本書の内容と実際の画面・操作が異なる場合があります。

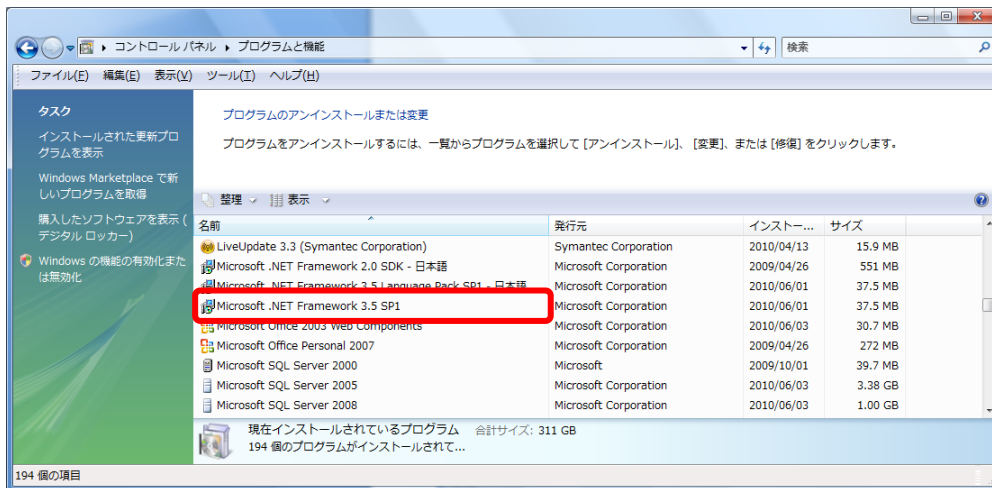
お客様のパソコンにより、ファイルの識別子（*.txt や *.exe など）が表示されない場合があります。

△▼△ インストール前にご確認ください △▼△

[コントロールパネル] - [プログラムと機能] を開きます。

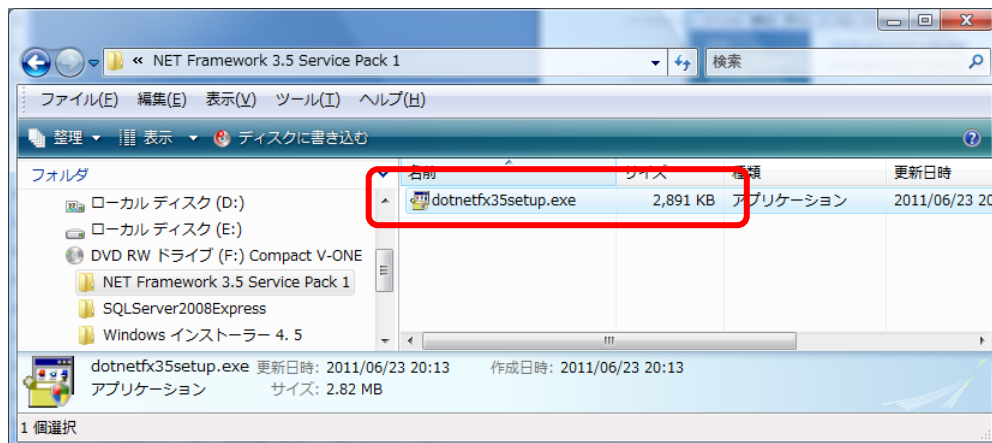


「Microsoft .NET Framework 3.5 SP1」がインストールされていることをご確認ください。



インストールされていない場合は、CD内の

「NET Framework 3.5 Service Pack 1」 - 「dotnetfx35setup.exe」をインストールしてください。



【インストール手順】

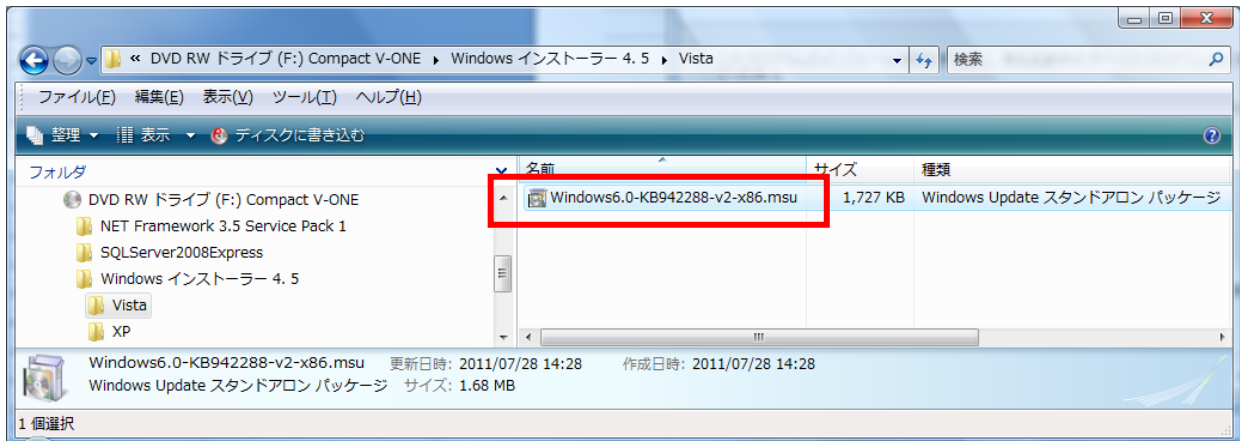
CDドライブにCDを挿入します

※OS が Vista 場合のみ

1. Windows インストーラ 4.5 をインストール

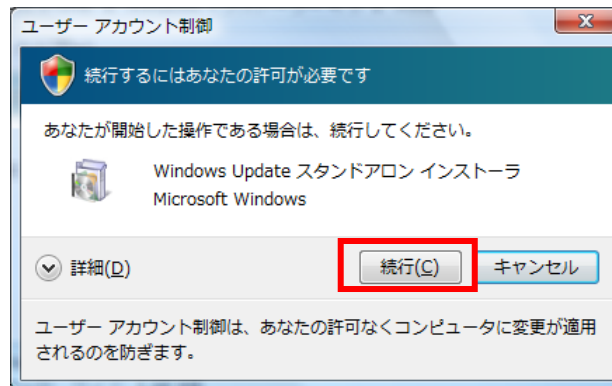
CD内「Windows インストーラ」－「Vista」フォルダにあります

[Windows6.0-KB942288-v2-x86.msu] をダブルクリックし、インストールを開始します。



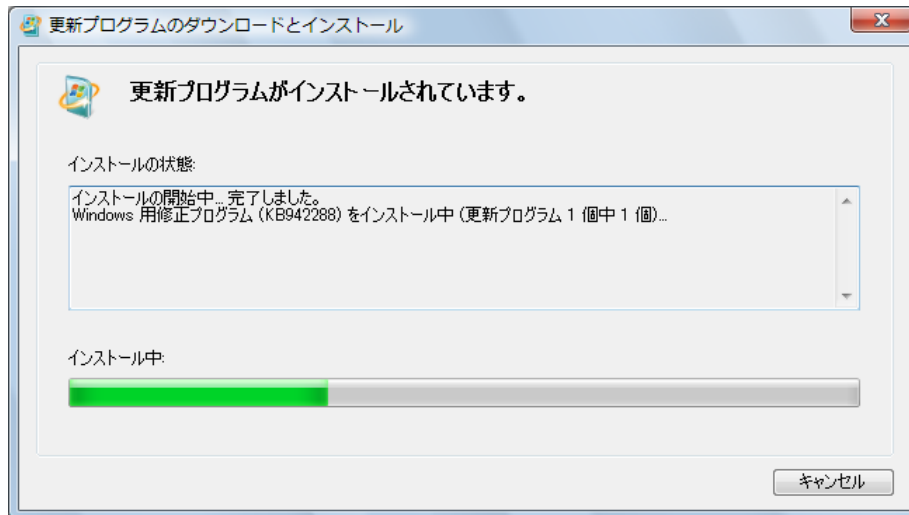
ユーザアカウント制御の表示

続行(C) をクリックします。



更新プログラムのインストール

Windows の更新プログラムのインストールが開始されます。

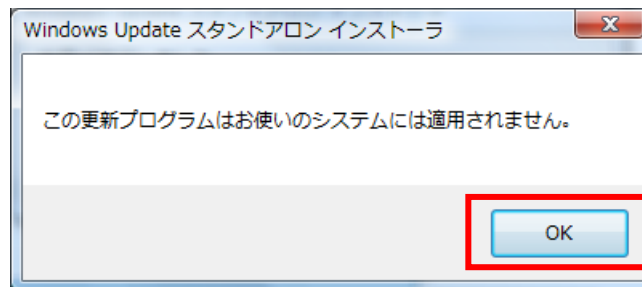


***** 以下のメッセージが表示された場合 *****

プログラムは、既にインストールされています。

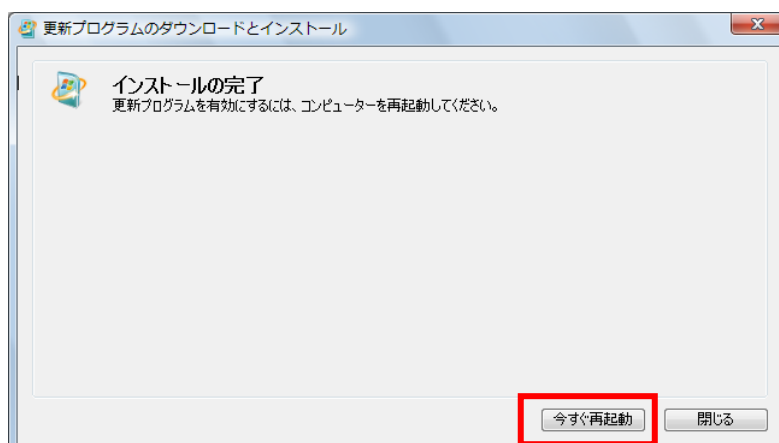
OK をクリックします。

2. 『Cache のインストール』へお進みください。



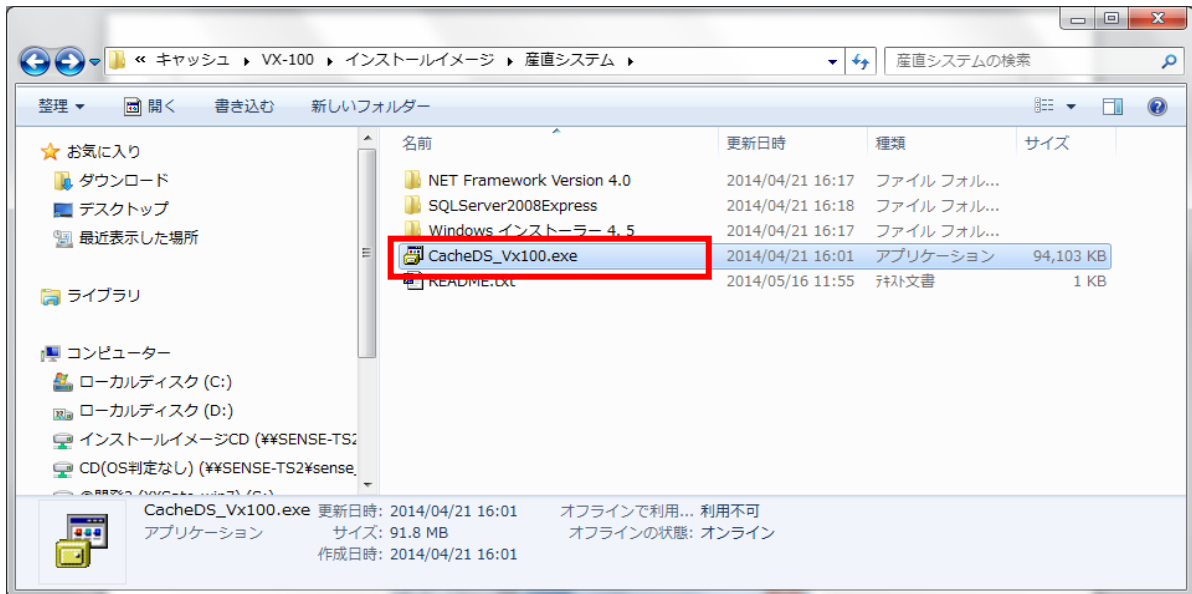
インストールが完了しました。

今すぐ再起動 をクリックしパソコンを再起動します。



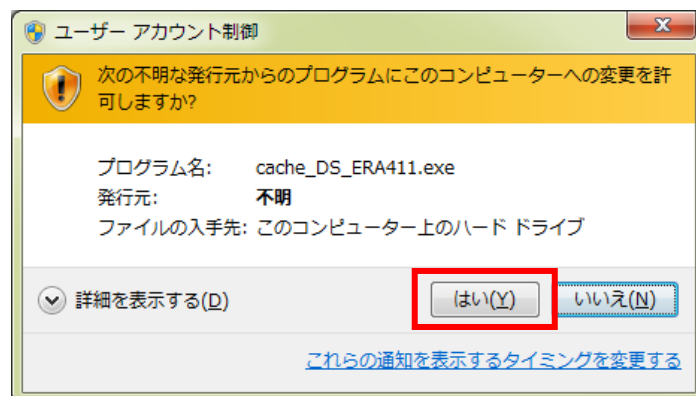
2. 産直システムのインストール

①CD内 [Cache_DS_ERA411.exe] を右クリックし「管理者として実行」を選択します。



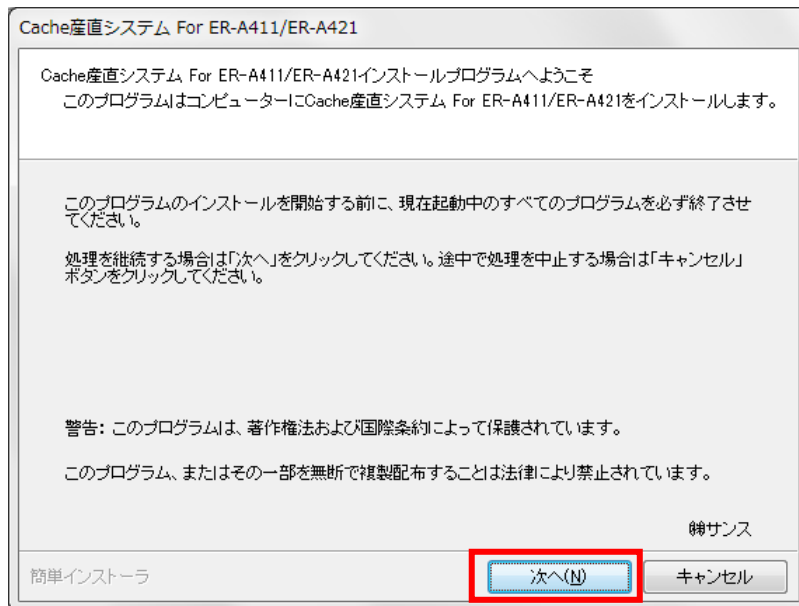
②ユーザアカウント制御の表示

[はい] をクリックします。

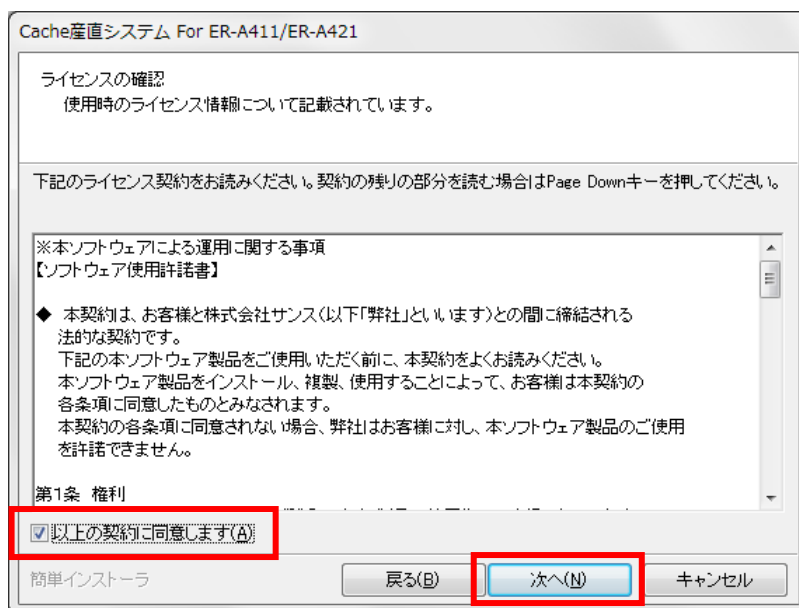


③産直 Cache VX-100 のインストール

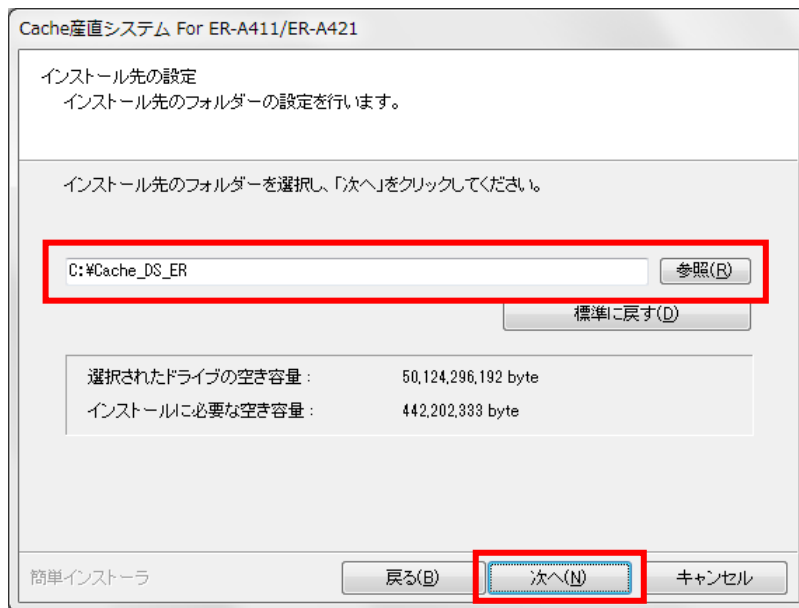
インストーラが起動します。[次へ] をクリックします。



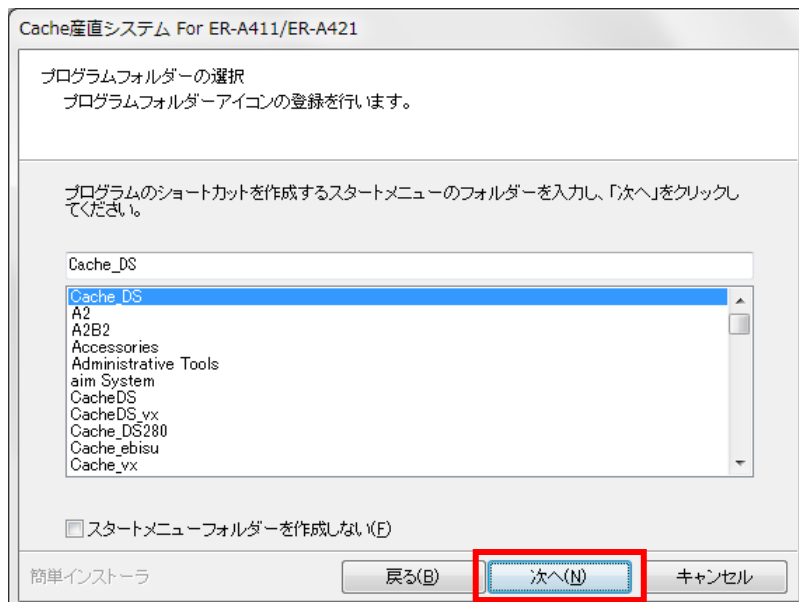
「以上の契約に同意します」にチェックを付け、[次へ] をクリックします。



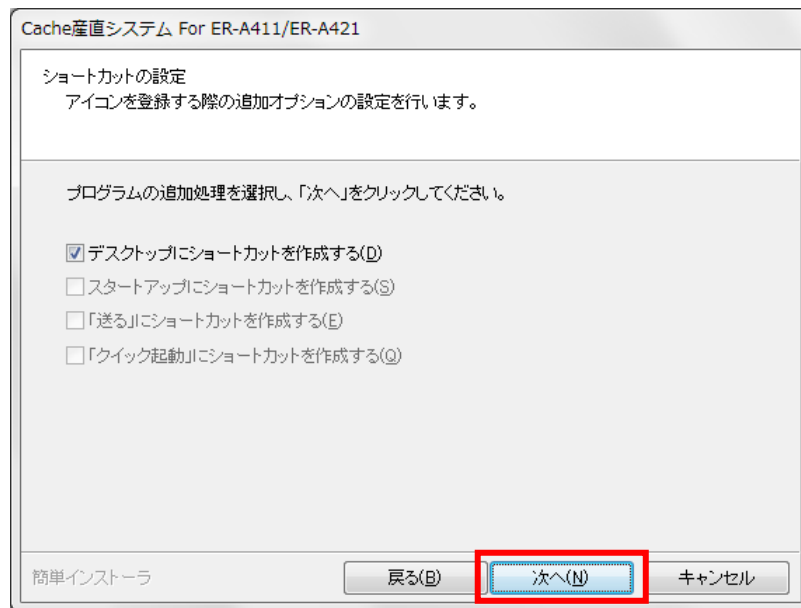
インストール先フォルダを確認し、[次へ] をクリックします。



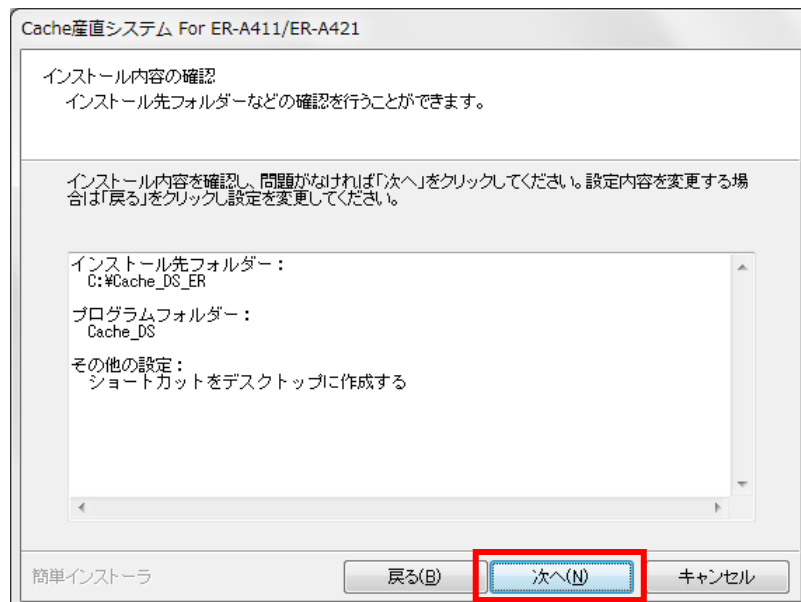
[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。



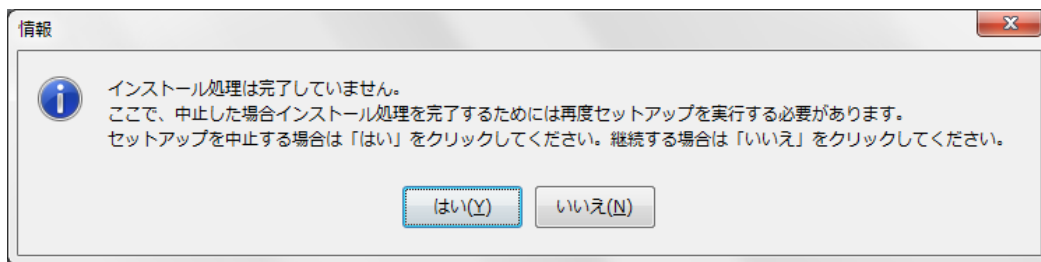
[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。

<<< インストールを中止する場合 >>>

上の画面で **キャンセル** をクリックします。



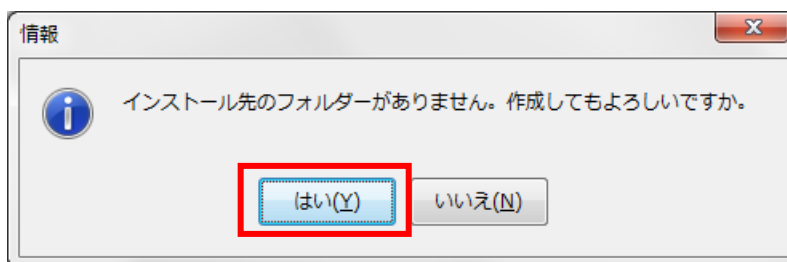
中止する場合は [はい] をクリックします。

インストールを継続するには [いいえ] をクリックします。

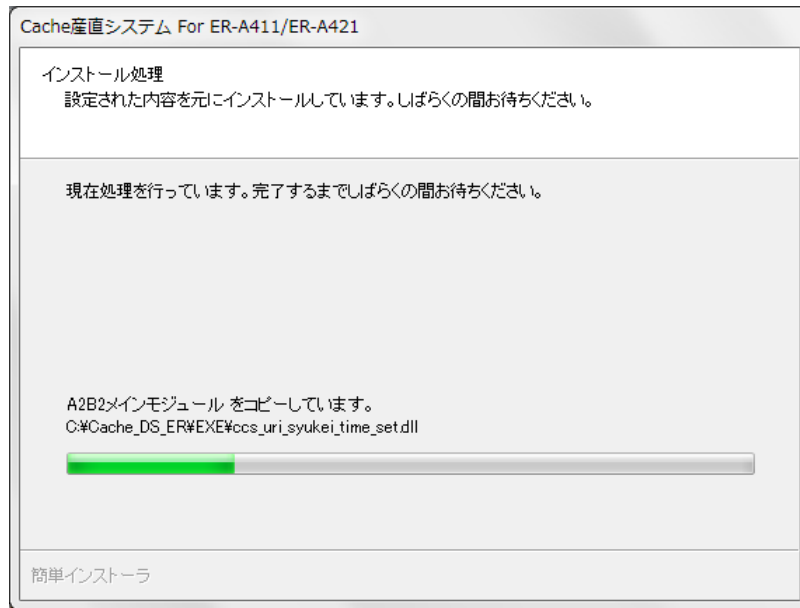
指定フォルダが存在しない場合は、下の画面が表示されます。

作成する場合は [はい] をクリックします。

作成しない場合は [いいえ] をクリックします。

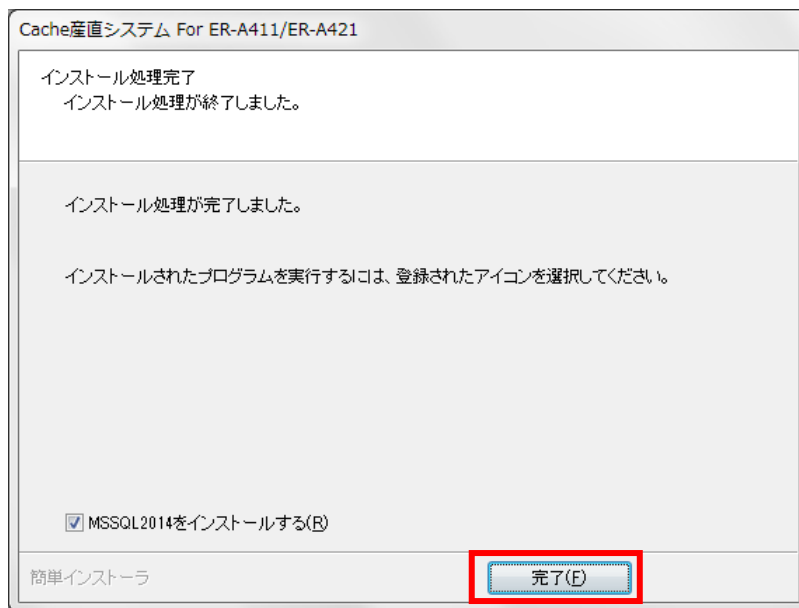


産直システムのインストールが開始されます。



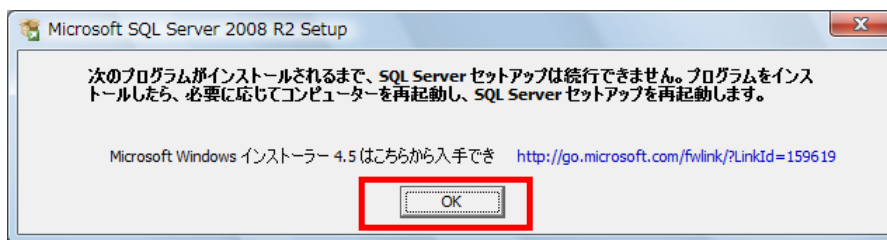
完了メッセージが表示されます。

[完了] をクリックします。

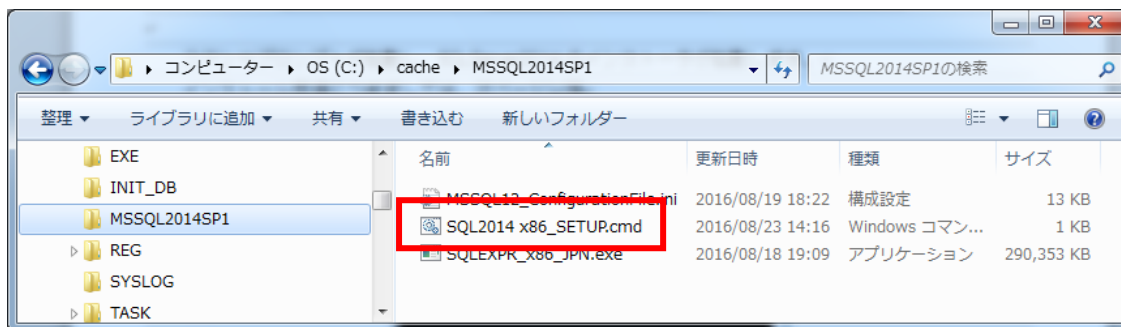


*** 以下のメッセージが表示された場合 ***

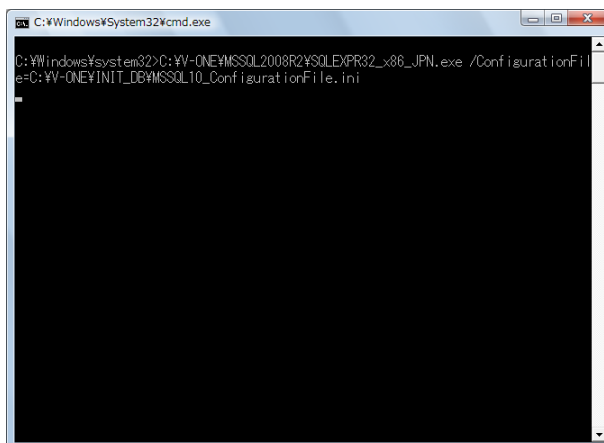
Windows インストーラ 4.5 をインストールがされていません。 **OK** をクリック後、
『1. Windows インストーラ 4.5 をインストール (P.4)』を行ってください



『Windows インストーラ 4.5 をインストール』終了後、
「インストール先ドライブ¥CACHE¥ MSSQL2014」内の
「SQL2014 x86_SETUP.cmd」を右クリックし、「管理者として実行」で起動します。



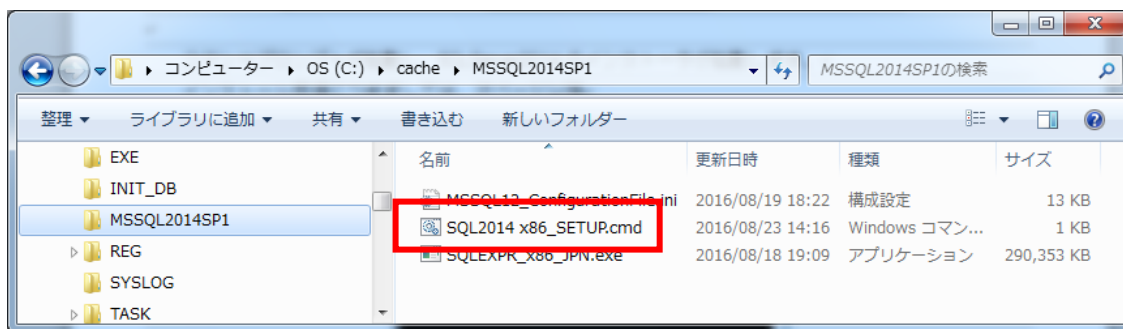
コマンドプロンプトが起動し、SQLServer2014 のインストーラが起動します。
インストール手順につきましては、次ページ以降
「3. SQLServer2014 のインストール」を参照してください。



****MSSQL2014 インストーラが起動しない場合****

「インストール先ドライブ¥CACHE¥ MSSQL2014」内の

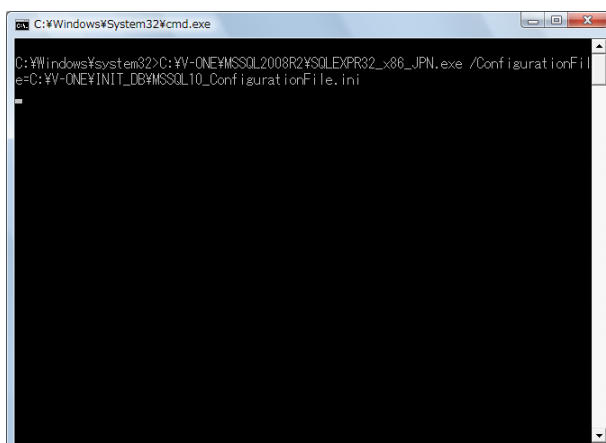
「SQL2014 x86_SETUP.cmd」を右クリックし、「管理者として実行」で起動します。



コマンドプロンプトが起動し、SQLServer2014 のインストーラが起動します。

インストール手順につきましては、次ページ以降

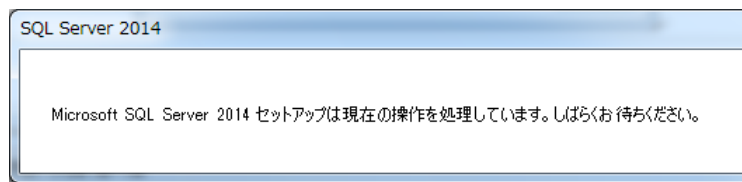
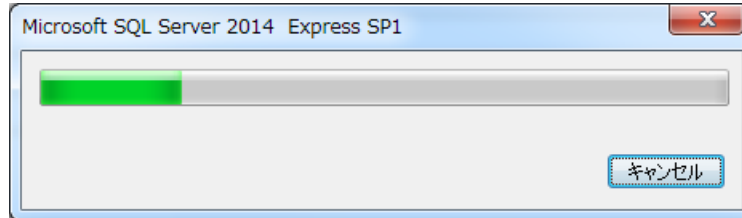
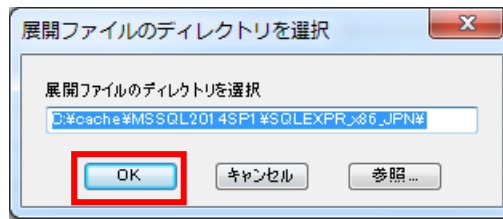
「3. SQLServer2014 のインストール」を参照してください。



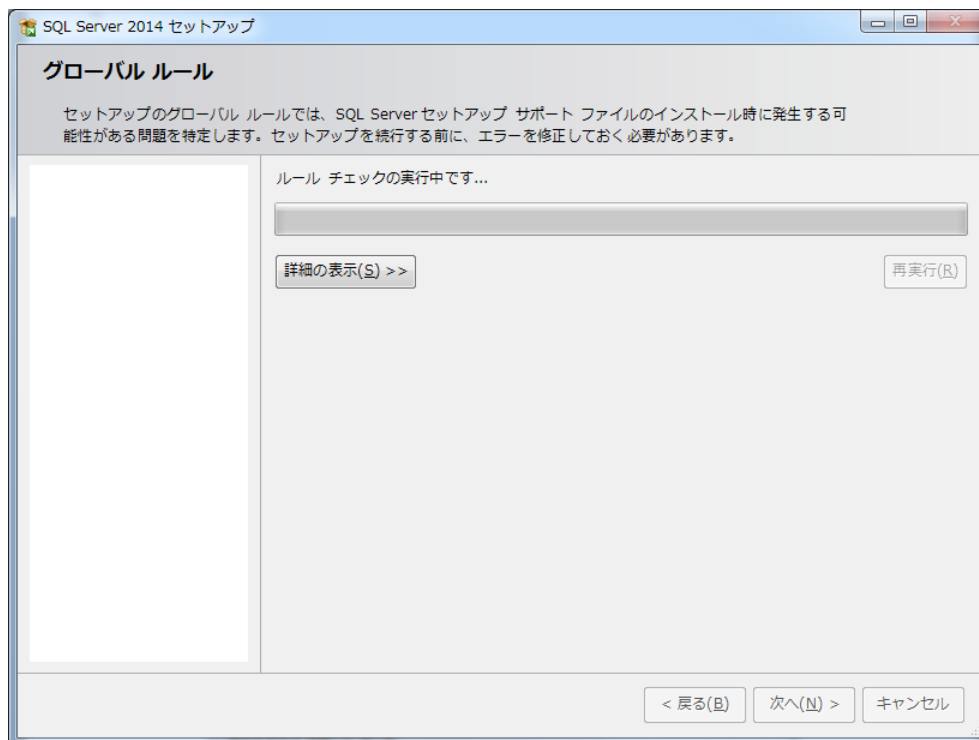
3. SQLServer2014 のインストール

CACHE インストール後、自動で開始します。

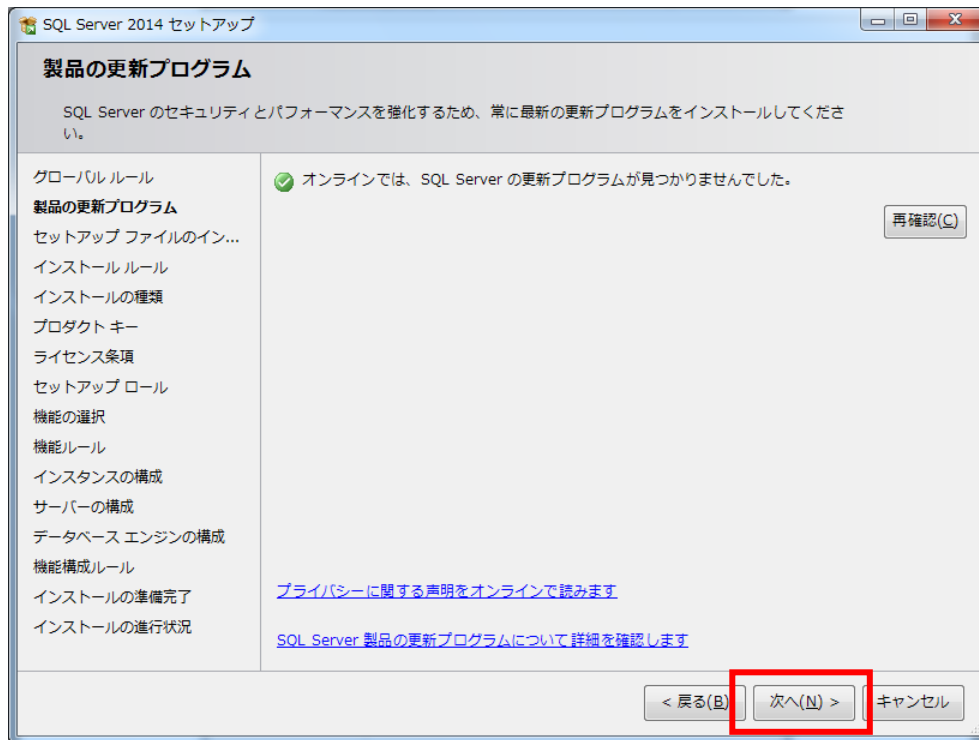
ファイルの展開が行われます。[OK] をクリックします。



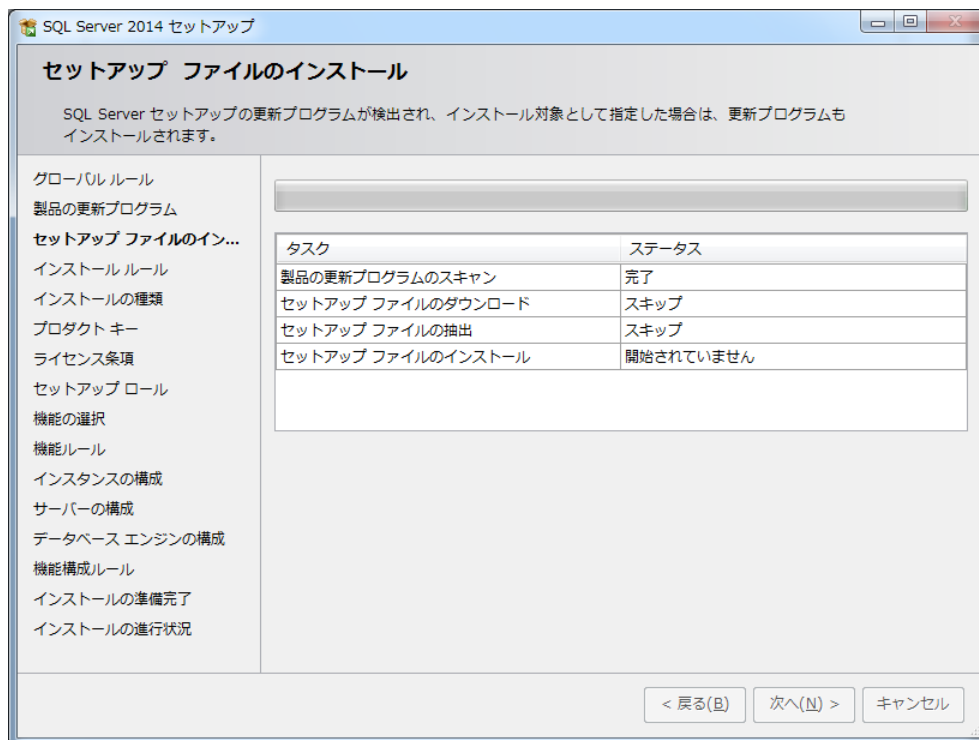
インストールのための事前チェックが行われます。しばらくお待ちください。



チェックが完了したら **次へ(N)** をクリックします。

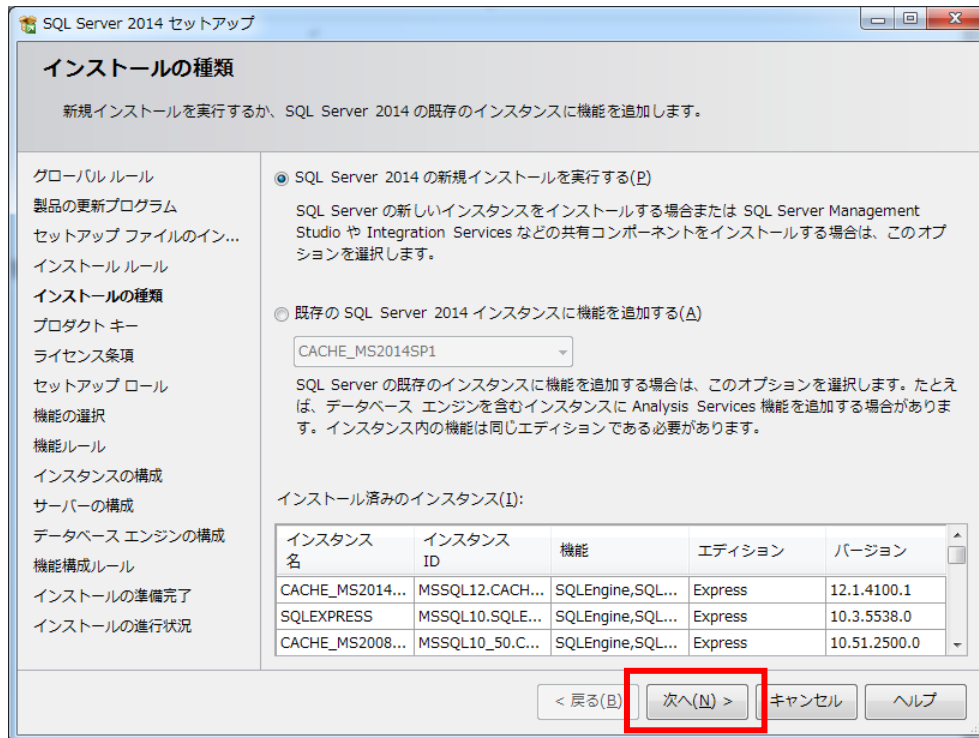


インストール準備を始めます。

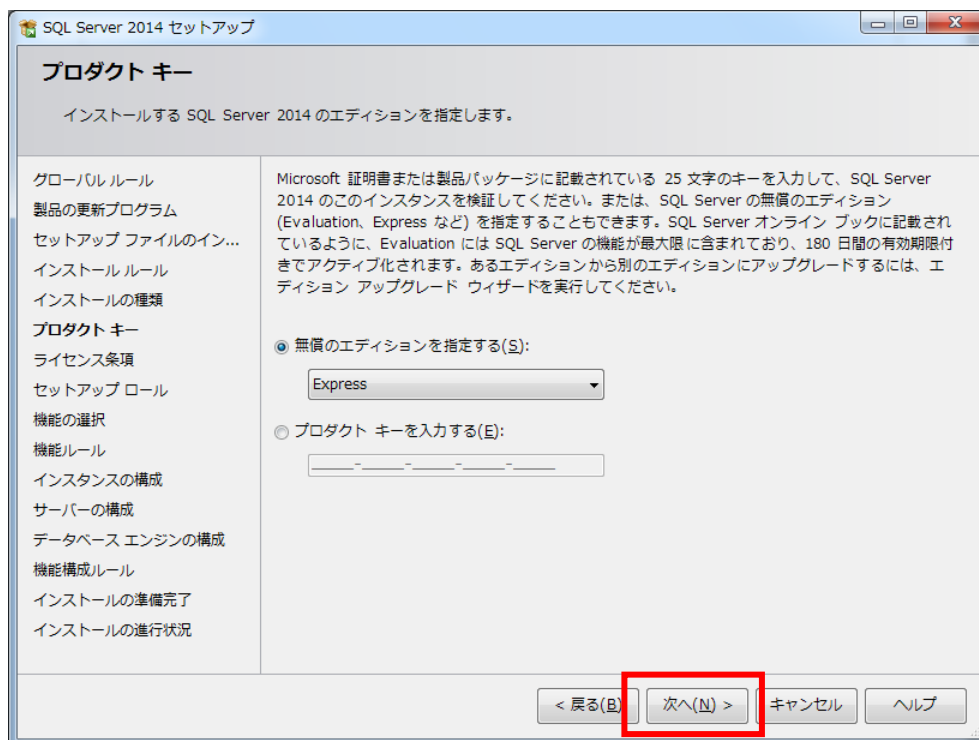


「SQL Server 2014 の新規インストールを実行する」にチェックがついている状態で

次へ(N) をクリックします。



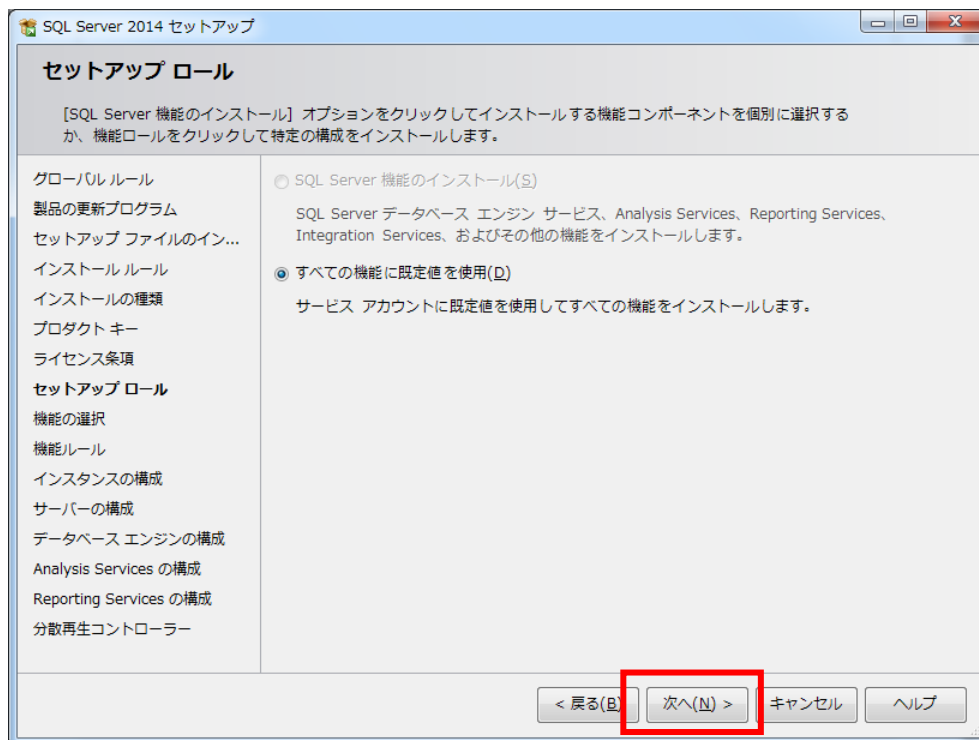
「無償のエディションを指定する」にチェックがついた状態で **次へ(N)** をクリックします。



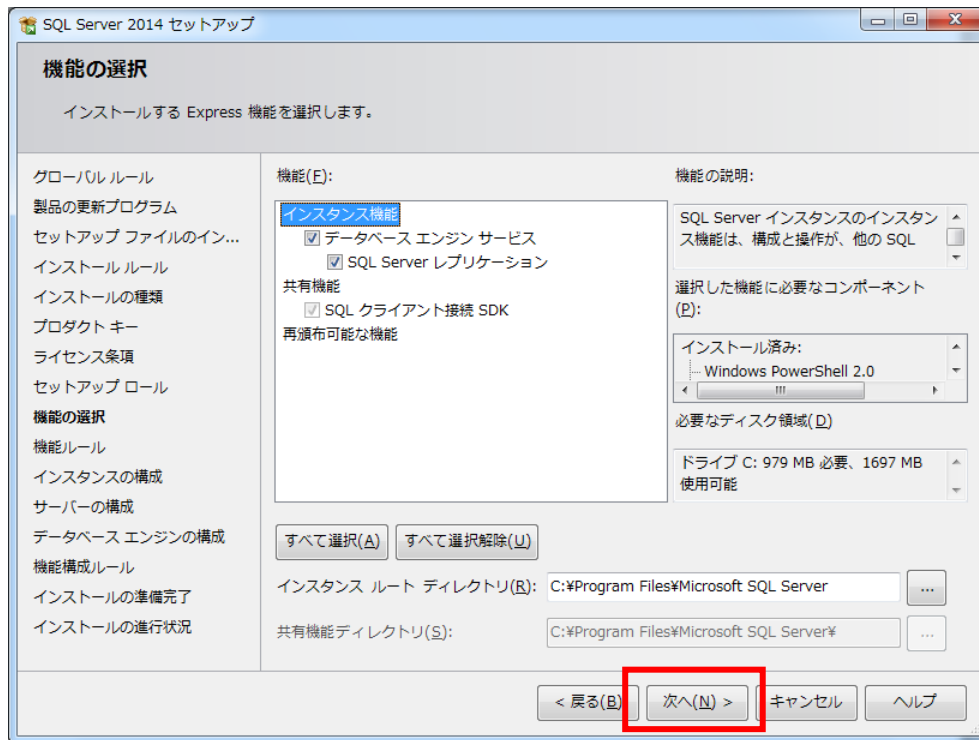
「ライセンス条項に同意します。」にチェックを付けて **次へ(N)** をクリックします。



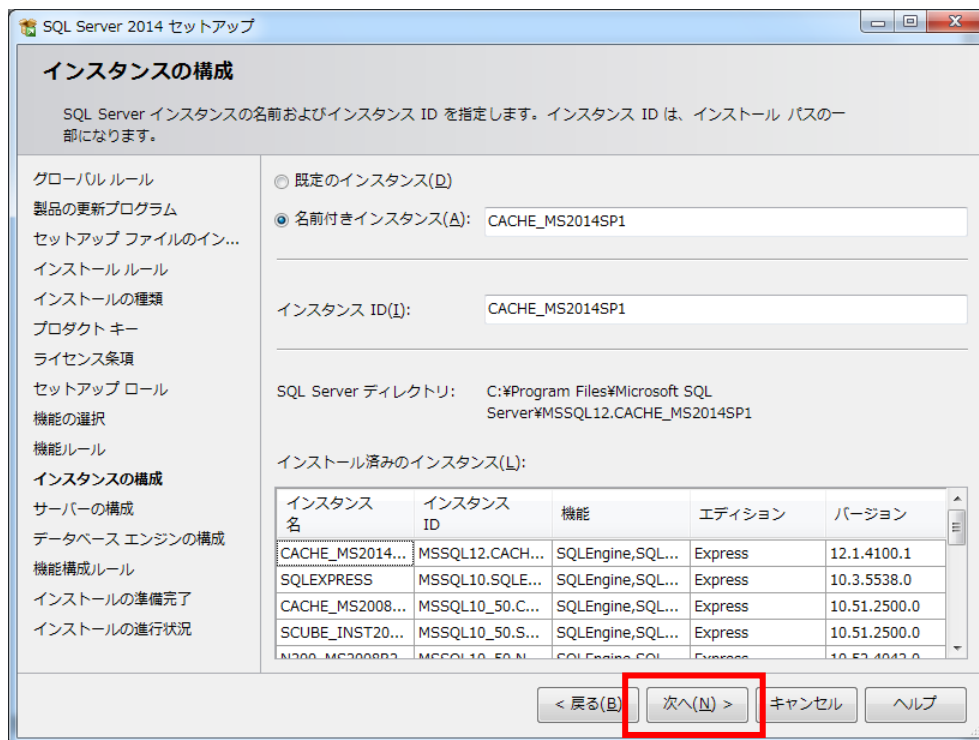
「すべての機能に既定値を使用」にチェックが付いた状態で **次へ(N)** をクリックします。



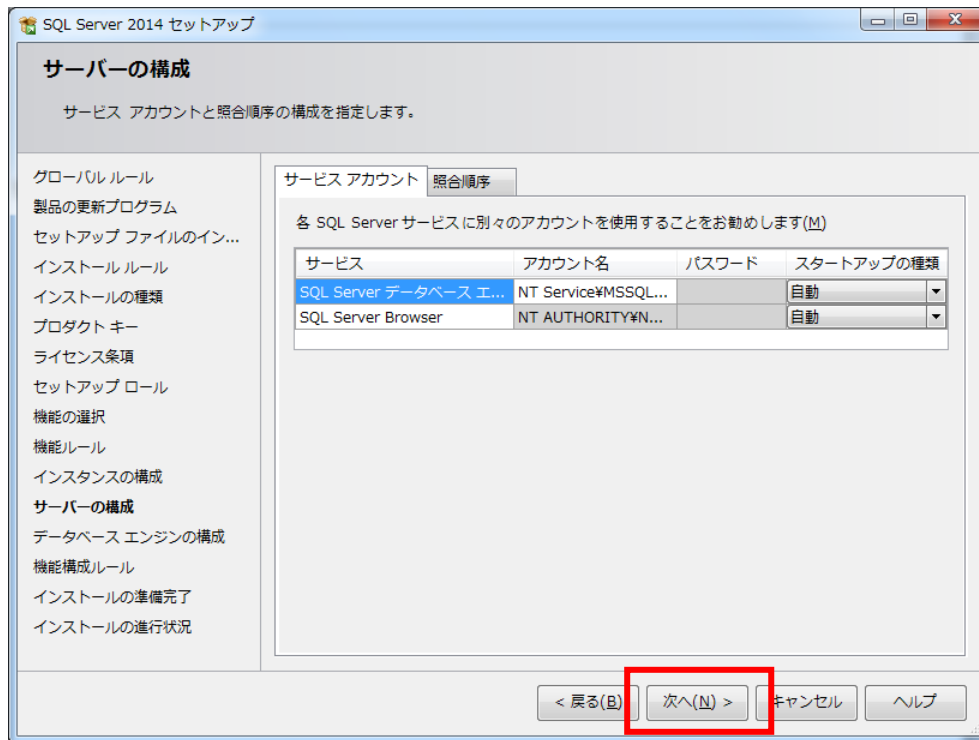
全てにチェックが付いた状態（表示されたまま）で **次へ(N)** をクリックします。



表示されている内容のまま **次へ(N)** をクリックします。



表示された内容のまま **次へ(N)** をクリックします。



【重要】

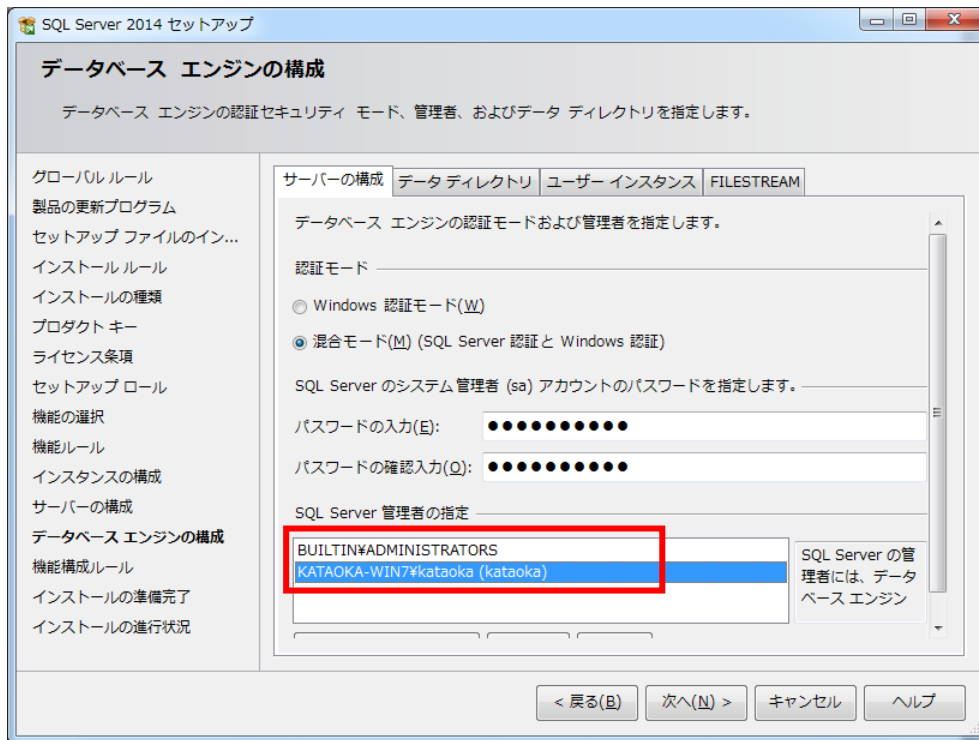
画面右下に表示されている『SQL Server 管理者の設定』の内容を確認して下さい。
表示されているユーザー名の値に“¥”があります。“¥”より左側の内容がコンピューター名
となります。“¥”より右側の内容が、ユーザー名となります。

(画面の例では KATAOKA-WIN7¥kataoka となっておりますので、
『KATAOKA-WIN7』がコンピューター名、『kataoka』がユーザー名となります。)

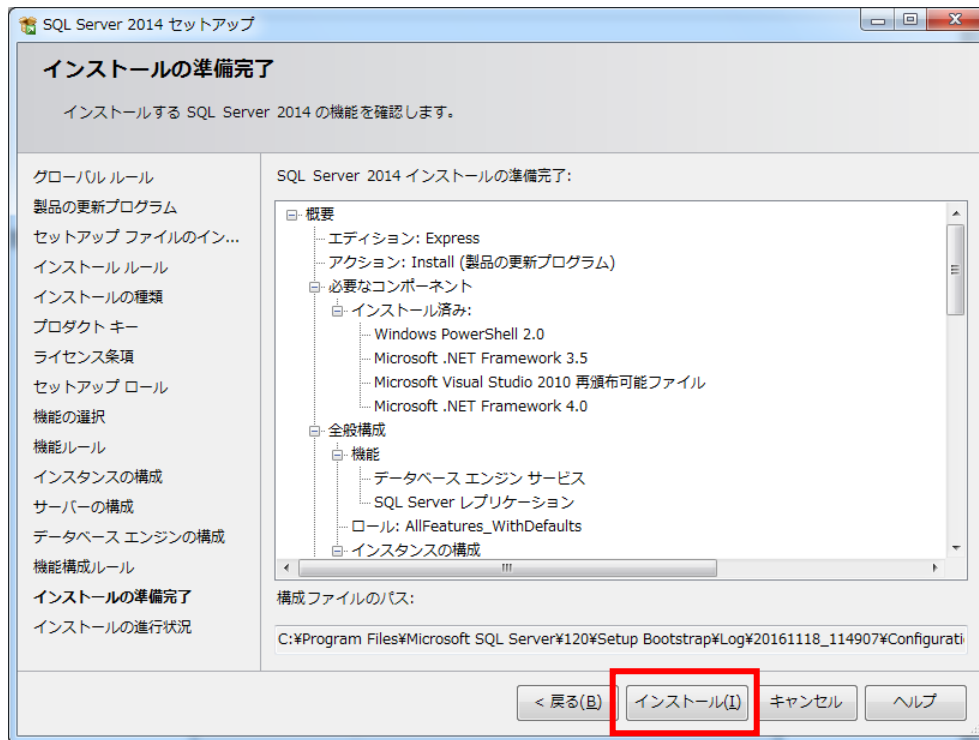
もし、コンピューター名とユーザー名が同じ値が表示されている場合は別紙
『DB インストール時の注意事項』(DB インストール時の注意事項.pdf)を参照し、
別のユーザーを指定してください。

(コンピューター名とユーザー名が異なる値の場合は変更する必要はありません)
上記の処理が終わったら、[次へ] をクリックします。

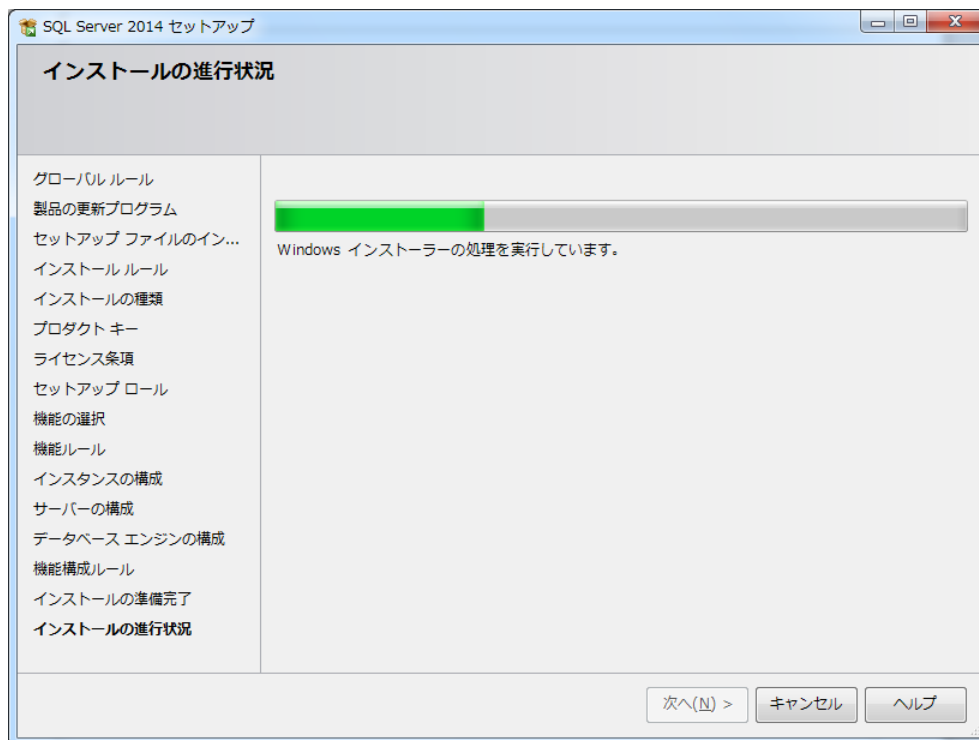
下のように表示された場合は「PC 名¥ユーザ名」の組み合わせの管理者を選択して
次へ(N) をクリックします。



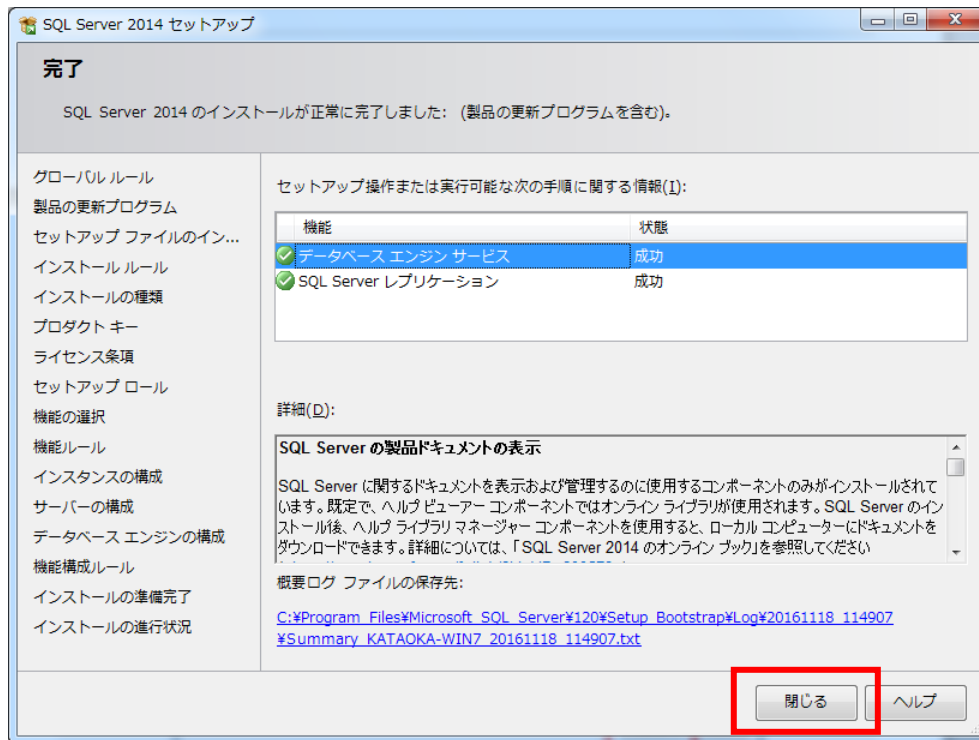
インストールの準備完了画面が表示されたら **インストール(I)** をクリックします。



インストールの進行状況が表示されます。しばらくお待ちください。



完了メッセージが表示されたら **閉じる** をクリックします。



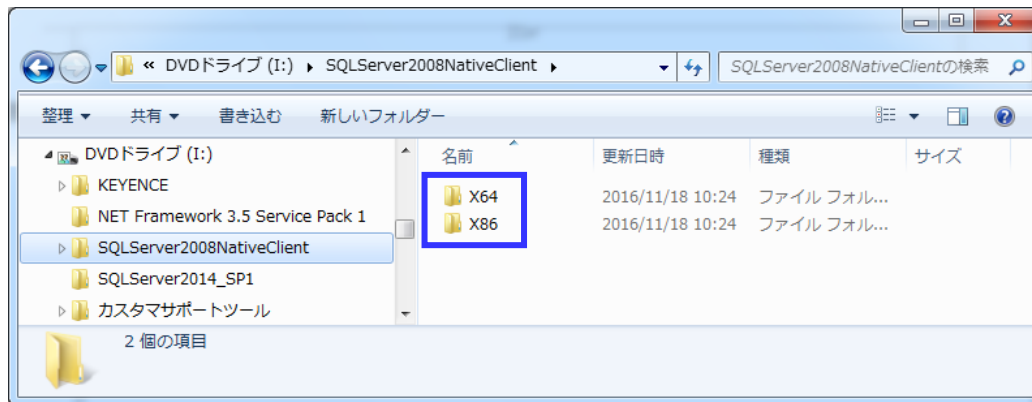
パソコンの再起動をします。

4. Native Client(ネイティブクライアント)インストール

「CD¥SQLServer2008NativeClient」フォルダ内に「X86」「X64」フォルダがあります。

*OS が 32bit 版の場合、「X86」フォルダ内の「sqlncli.msi」を実行します。

*OS が 64bit 版の場合、「X64」フォルダ内の「sqlncli_x64.msi」を実行します。



インストーラーが起動します。

インストーラー画面の通り **次へ** で進めてください。

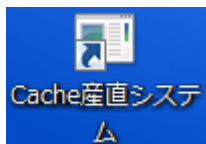
5. CD キー登録

<<<産直システムの初回起動>>>

※初回起動の前にパソコンの再起動が必要です※

(本ソフトウェア・SQL Server インストール後に再起動している場合は必要ありません。)

1. 上記のインストールが完了しましたら、画面のアイコンをクリックします。



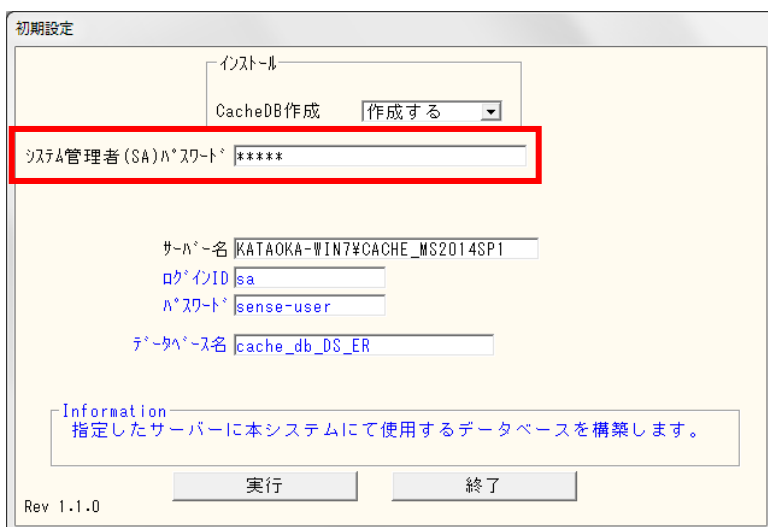
2. 産直システムのデータベースが未作成のため、下記のメッセージが表示されます。

OK ボタンを押下します。

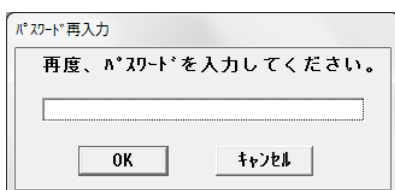


3. データベース作成プログラムが起動しますので、手順に従いデータベースを構築します。

(ア) システム管理者 (SA) パスワードに半角にて **sense-user** と入力し Enter キーを押下します。



(イ) 下記の画面が表示されますので、再度、**sense-user** と入力し OK ボタンを押下します。



(ウ) 実行ボタンを押下します。

初期設定

インストール

CacheDB作成

システム管理者 (SA)パスワード *****

サーバー名 KATAOKA-WIN7\CACHE_MS2014SP1

ログインID sa

パスワード sense-user

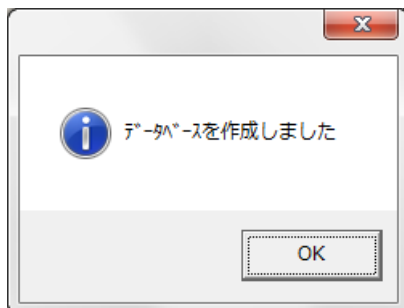
データベース名 cache_ds_er_demo2

Information
指定したサーバーに本システムにて使用するデータベースを構築します。

実行

Rev 1.1.0

(エ) 下記のメッセージが表示されますので OK ボタンを押下します。



(オ) 終了ボタンを押下します。

初期設定

インストール

CacheDB作成

サーバー名 KATAOKA-WIN7\CACHE_MS2014SP1

ログインID sa

パスワード sense-user

データベース名 cache_ds_er_demo2

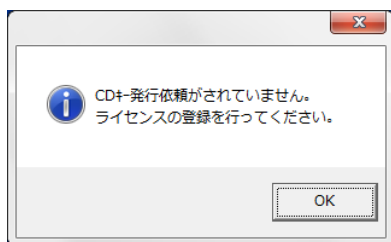
Information
指定したサーバーに本システムにて使用するデータベースを構築します。

実行

Rev 1.1.0

6. ライセンス登録

下記の画面が表示されましたら、OK を押下し、ライセンス登録を行ってください。



(ア) CD キー発行依頼画面に CD に記載された製造番号、お客様の会社名、ご担当者様名、電話番号、FAX 番号を入力し登録ボタンを押下してください。

A form titled "CDキー発行依頼" (CD Key Request) with version "Rev 1.0.6". It contains the following fields and instructions:

- 製造番号 (Manufacturing Number): AD17 - 00001. Instruction: *製造番号は、半角英数字入力 (Manufacturing number is entered in half-width alphanumeric characters).
- 会社名 (Company Name): 株式会社サンス (Sense Co., Ltd.)
- 担当者 (Responsible Person): 賛須 太郎 (Sensu Taro). Instruction: *会社名と担当者は全角ひらがな/漢字入力 (Company name and responsible person are entered in full-width hiragana/katakana/kanji).
- 電話番号 (Phone Number): 0332514522. Instruction: *電話番号/FAX番号は、半角数字入力で'-'は入力しないでください。 (Phone/FAX numbers are entered in half-width digits, and '-' is not entered).
- FAX番号 (FAX Number): 0332514484.

Buttons for "登録" (Register) and "閉じる" (Close) are at the bottom.

(イ) 下記 CD キー取得依頼書画面が表示されますので、印刷ボタンを押下し、印刷を行ってください。印刷した CD キー取得依頼書を弊社（株サンス）宛に FAX 下さい。

A printout window titled "リスト印刷" (List Print) showing a document titled "販売管理ソフト A2 CDキー取得依頼書" (Sales Management Software A2 CD Key Request Document). The document content includes:

- 日付 (Date): [2017/02/18]
- 送信先 (Recipient): 株式会社 サンス (Sense Co., Ltd.), 東京都千代田区神田小川町1-8-5 金石舎ビル6F (6F Kanishiya Building, 1-8-5 Kojimachi, Chiyoda-ku, Tokyo).
- TEL: 03(3251)4522
- FAX: 03(3251)4484
- URL: http://www.sense-so.com
- E-MAIL: cdkey@sense-so.com
- 会社名 (Company Name): 株式会社サンス (Sense Co., Ltd.)
- 担当者 (Responsible Person): 賛須 太郎 (Sensu Taro)
- TEL: 0332514522
- FAX: 0332514484
- 製造番号 (Manufacturing Number): AD17 - 00001
- インストールNO: C69D554F

A warning at the bottom states: "上記の会社名/担当者/電話番号/FAX番号/製造番号が本ソフトウェアの購入時の登録と異なっている場合は、CDキーの発行行わない場合があります。" (If the company name/responsible person/phone number/FAX number/manufacturing number above differs from the registration at the time of software purchase, CD key issuance may not be performed.) The printout window has a "表示倍率" (Display Magnification) set to 100% and buttons for "設定" (Settings), "印刷" (Print), and "閉じる" (Close).

(ウ) 弊社より CD キーが書かれた書類を FAX 致しますので、この CD キーを下記の画面に入力し、登録ボタンを押下してください。

CacheDS System For SHARP ER-A411/ER-A421

CDキー登録

CDキーを入力してください。

製造番号NO: AD17-00001

インストールNO: C69D554F

CDキー: []-[]-[]-[]-[]

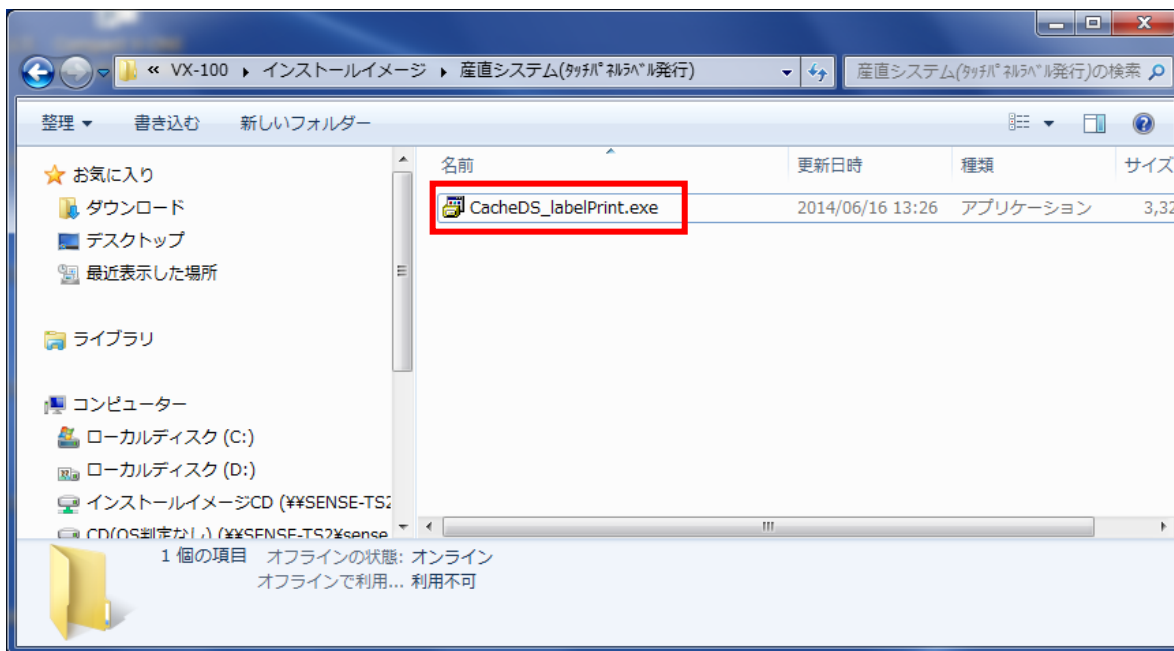
CDキーを入力しないと本ソフトウェアは、起動しません。
CDキーは、
製造先より取得したCDキーを入力してください。

登録 閉じる

正常に登録しました。というメッセージが表示されます。

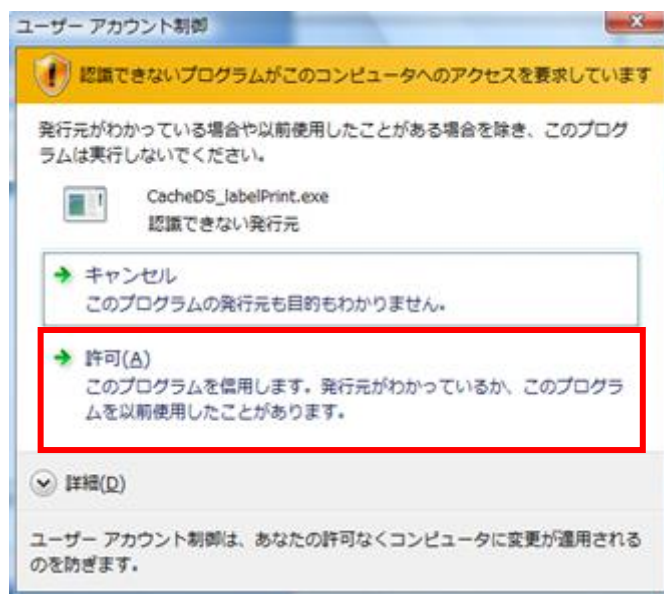
7. タッチパネル対応 ラベル発行ソフトのインストール ※オプション※

①CD内 [CacheDS_labelPrint.exe] を右クリックし「管理者として実行」を選択します。

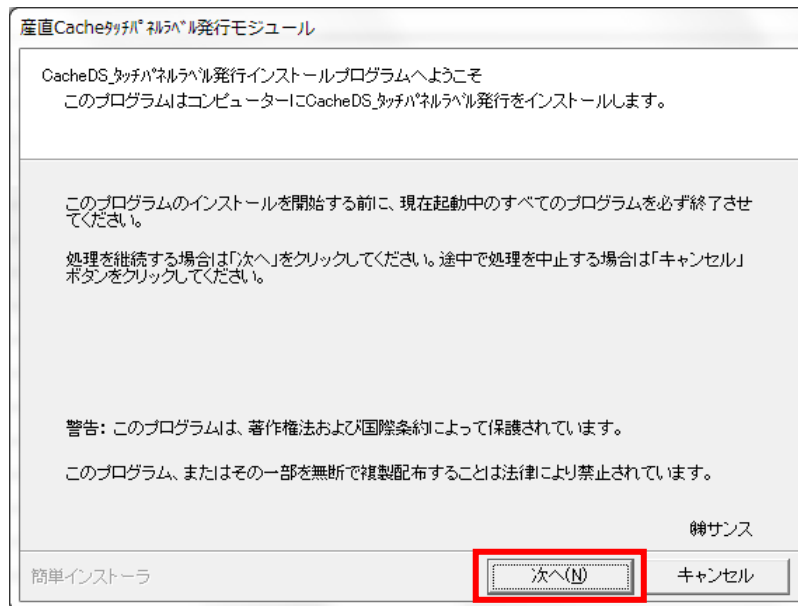


②ユーザアカウント制御の表示

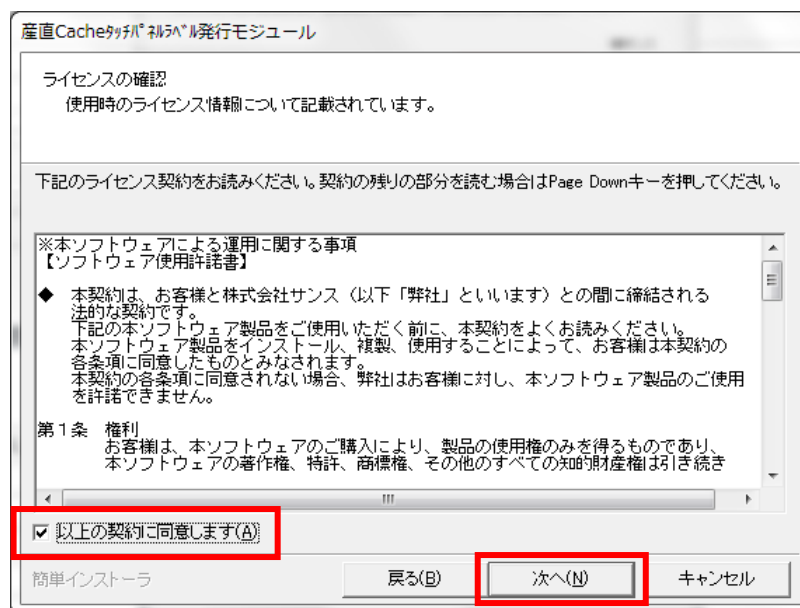
[許可] をクリックします。



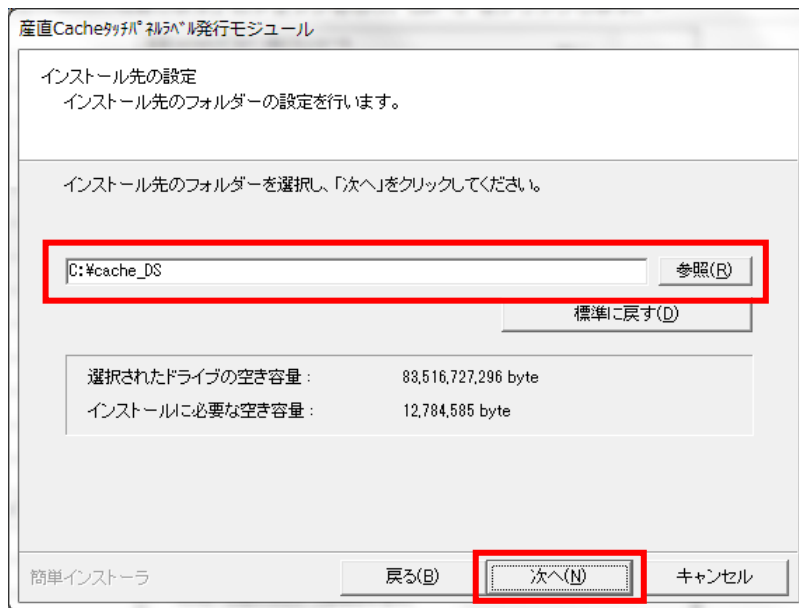
③産直 Cache タッチパネルラベル発行のインストール
インストーラが起動します。[次へ] をクリックします。



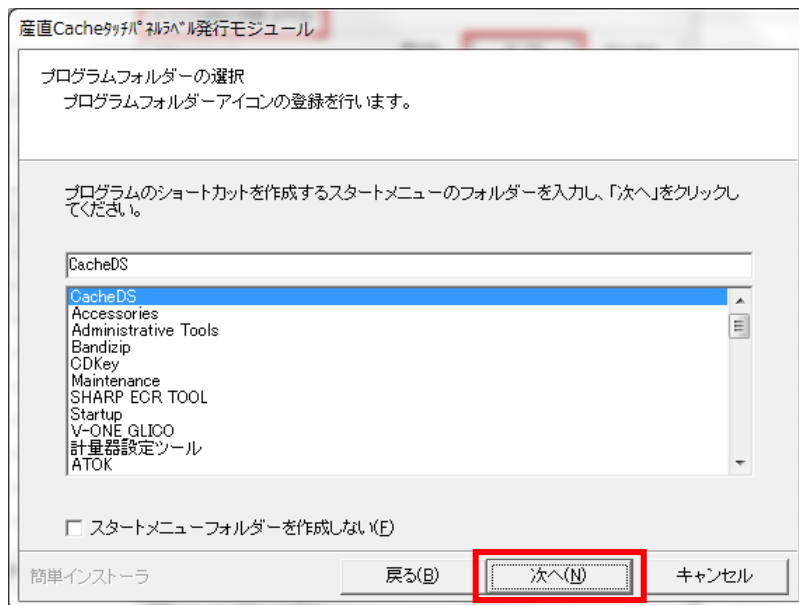
「以上の契約に同意します」にチェックを付け、[次へ] をクリックします。



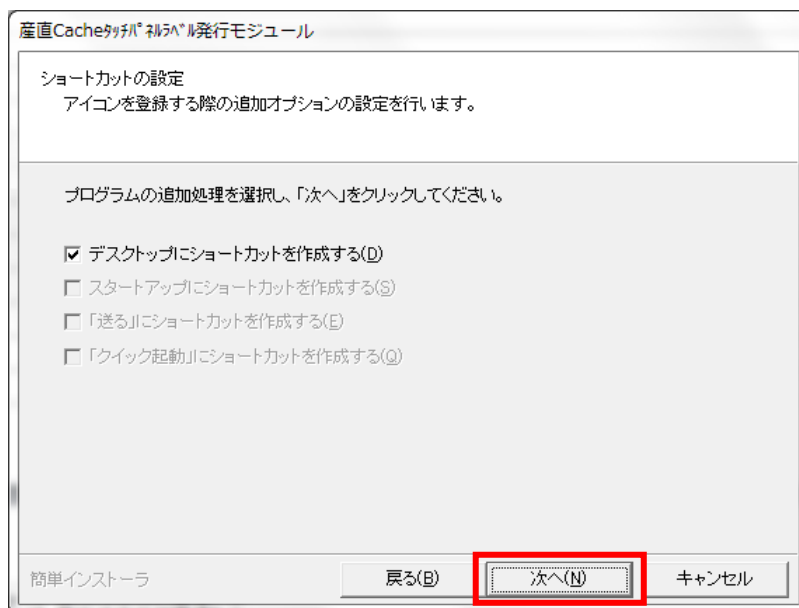
インストール先フォルダを確認し、[次へ] をクリックします。



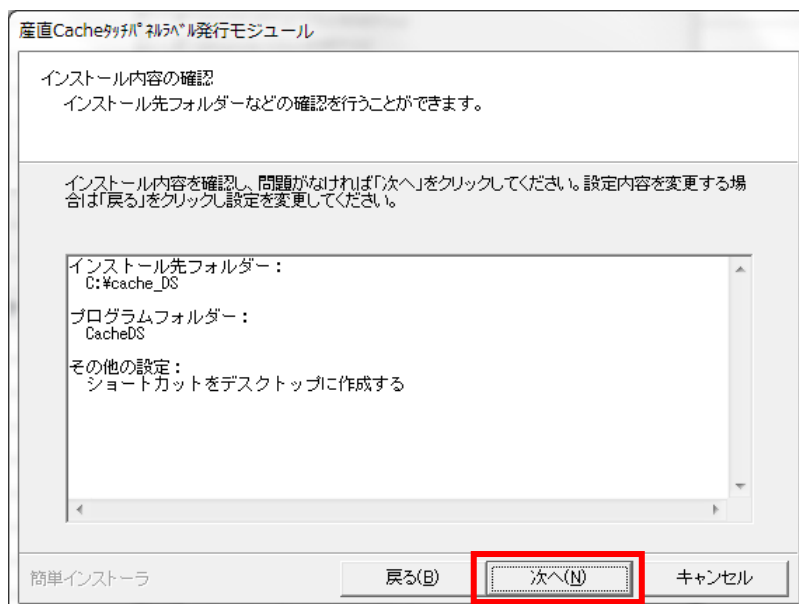
[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。



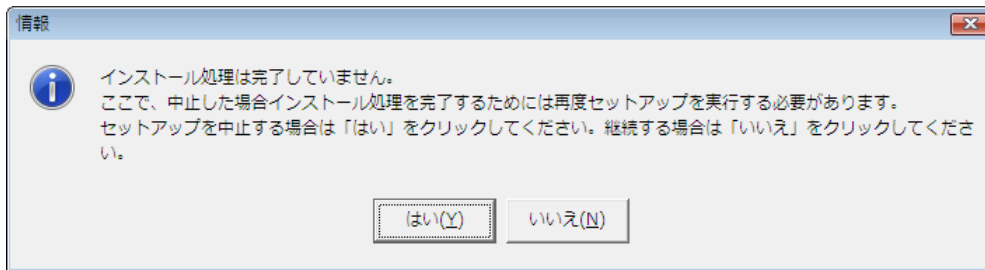
[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。

<<< インストールを中止する場合 >>>

上の画面で **キャンセル** をクリックします。



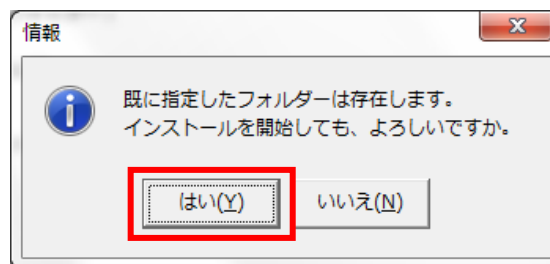
中止する場合は [はい] をクリックします。

インストールを継続するには [いいえ] をクリックします。

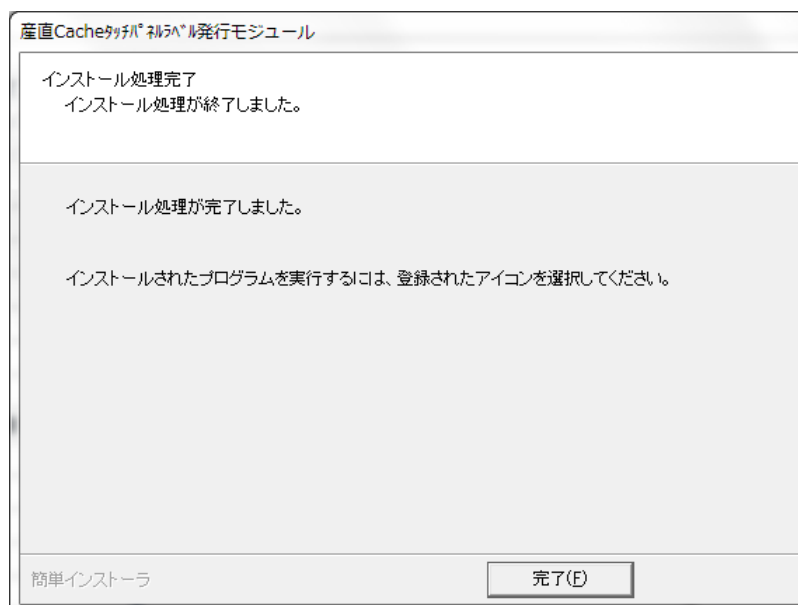
指定フォルダが存在する場合は、下の画面が表示されます。

インストールを開始する場合は [はい] をクリックします。

インストールを開始しない場合は [いいえ] をクリックします。



産直システムのインストールが開始されます。

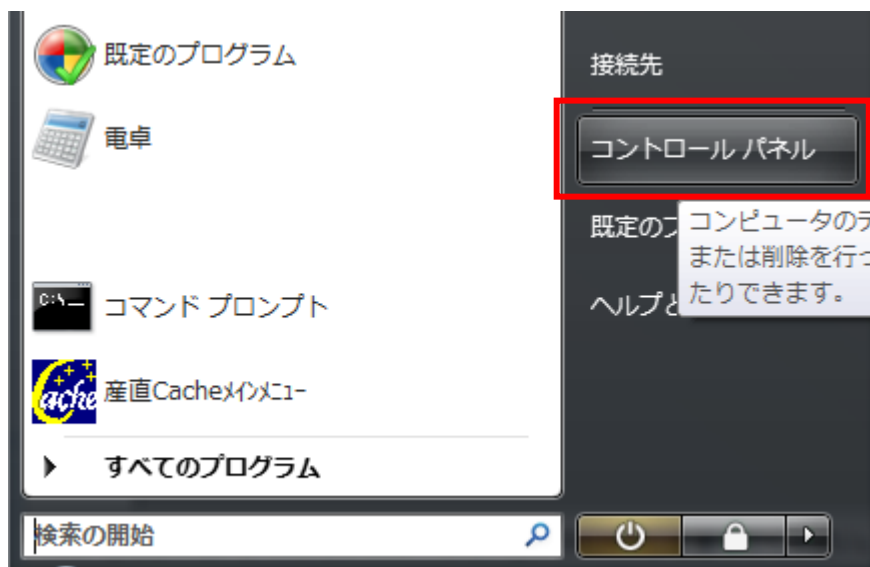


完了メッセージが表示されます。

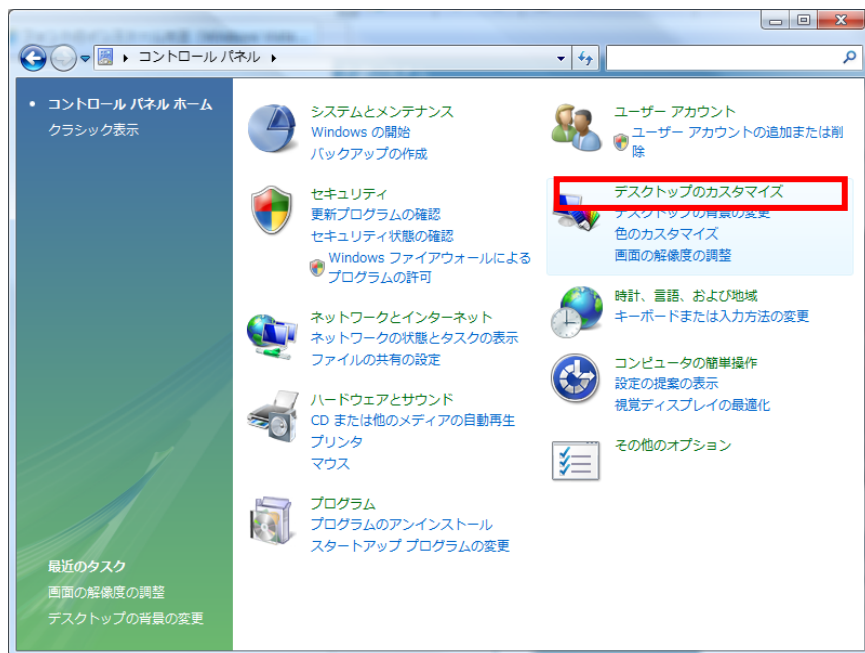
[完了] をクリックします。

8. フォントをインストールします ※補足※

産直システムをインストールするPCにより、フォントファイルが正しくインストール出来ないことがあります。下記の手順によりフォントをインストールしてください。



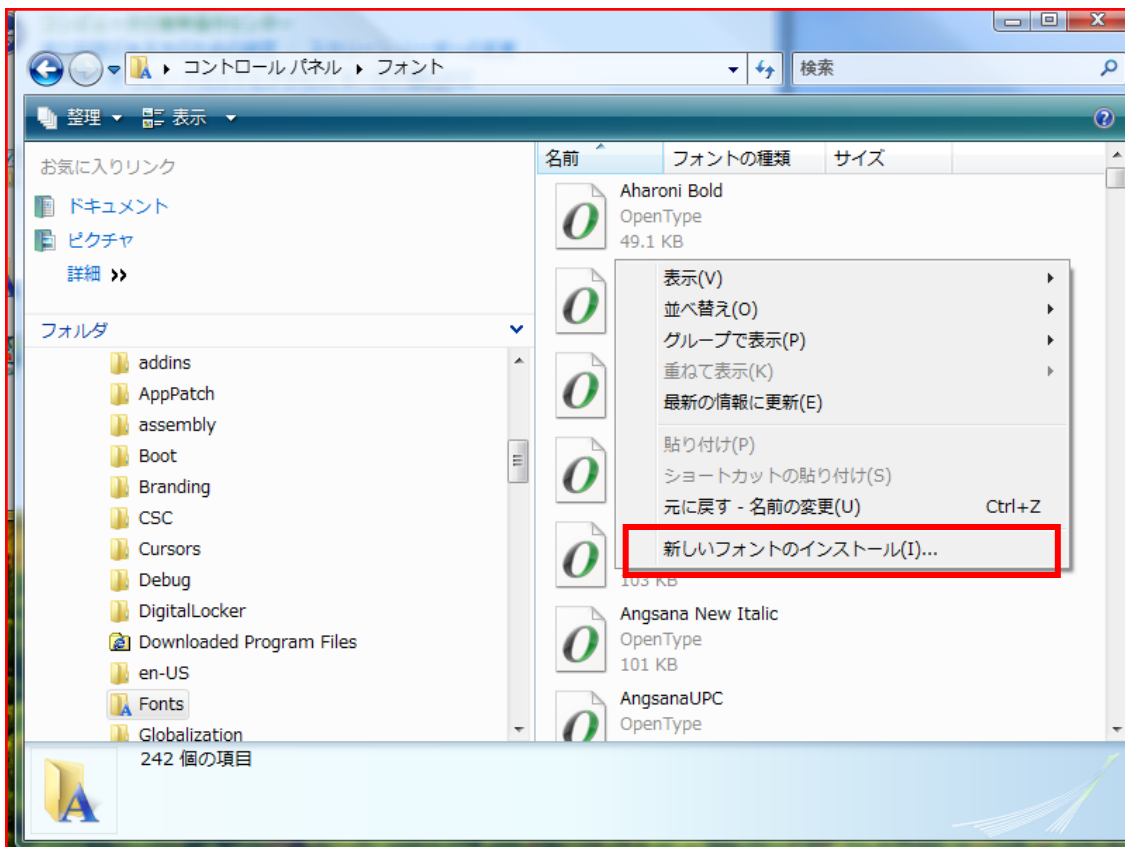
[スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。



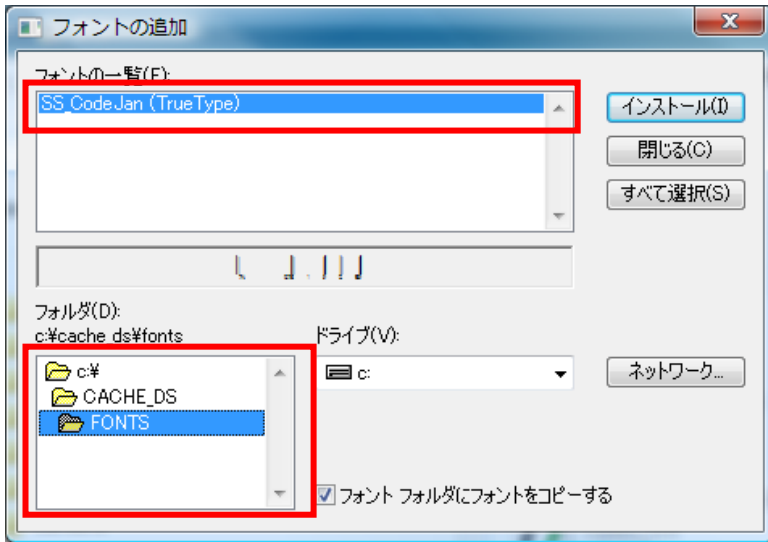
[デスクトップのカスタマイズ] をクリックします。



[フォント] をクリックします。

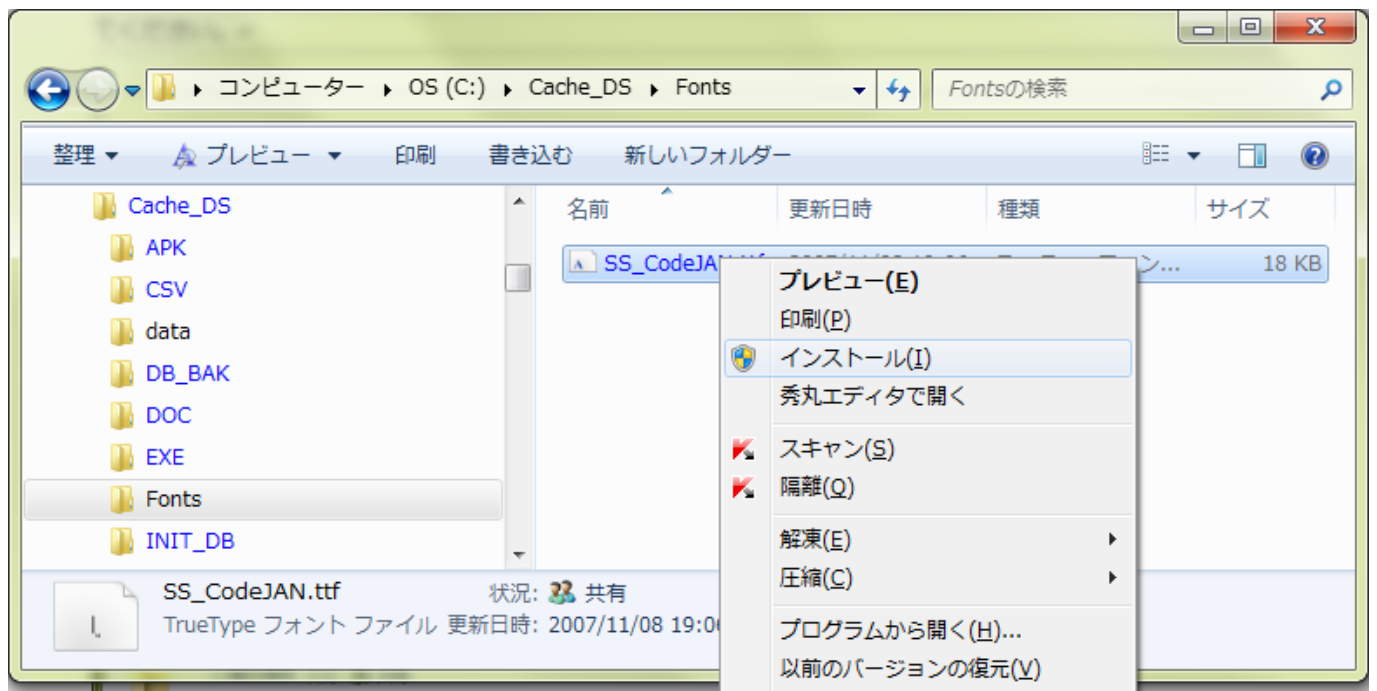


フォントフォルダが表示されますので、右側の空白の部分で右クリックし、メニューから[新しいフォントのインストール]を選択します。



産直システムをインストールしたフォルダ（初期値では“C:\Cache_DS” となります）内に Fonts フォルダがありますので、選択し、フォントの一覧より『SS_CodeJan』を選択してインストールボタンを押下してください。

前ページの画面で「新しいフォントのインストール」が表示されない場合
インストールしたフォルダ（初期値では“C:\Cache_DS” となります）内にあります「Fonts」フォルダを開き、『SS_CodeJan』を右クリックして「インストール」をクリックします



変更履歴

	発行月	内容
第 1 版	2017年 2 月	新規作成